

三股町ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化の進行が原因と考えられる気候変動や深刻な自然災害など、予測不能な問題が頻発しており、世界的な対応が求められています。

地球温暖化の防止対策として、2015年に採択されたパリ協定を受け、2020年10月に政府は、「我が国は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち、2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すことをここに宣言いたします」と表明しました。

このような国内外の動向を踏まえ、先人から受け継がれてきた三股町の豊かな自然と文化を未来に生きる子どもたちに引き継いでいくため、脱炭素に積極的に取り組むことが不可欠です。

三股町は、2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティみまた」を目指し、行政・町民・事業者が適切に役割を分担しながら、地域の視点で地球温暖化防止対策に積極的に取り組んでいくことをここに宣言します。

令和4年10月13日

三股町長 木佐貫 辰生